

たべもの通信

平成20年11月11日
発心保育園

立冬を過ぎ冬の足音が少しずつ聞こえはじめました。
うらら農園では、冬野菜たちが元気いっぱいに育っています。特に5歳児が植えた大根は「もっと、おおきくなあれ！」の子ども達の励ましの声を聞いて、ぐんぐん伸びてきました。葉っぱに当たるとチクチクするほど元気な大根たちです。

干し柿づくり



11月6日に5歳児が干し柿づくりをしました
ピーラーでコンテナいっぱいの柿をスイスイ
皮むきは簡単だったけど、ロープにはさむ作業が・・・
思うように挟めなくて、コロコロコロ・・・
「逃げんでよ・・・」「柿が生きとる！」
「むく時ベタベタしたのは、柿が汗かいたと？」
「やっぱり柿は生きとるとやん」
柿も生きてることを実感したようです。



お日様に照らされて甘くなあれ！



空色の種

4歳児が空色のタネを植えました
きれいな青色のソラマメの種です
ちっとも芽が出ないので「カラスに食べられたかも・・・」
土をほじってみました。
すると空色のタネはちゃんと土の中に眠っていました。
少し大きくなって、豆にひび割れがありました
「ヤッター・生きとったー」すぐに埋め戻した子ども達
春になったら、お豆になるよ。それまで待ってね



チンゲンサイの収穫



沢山のチンゲンサイ
一人一株ずつ持ち帰りました
「明日のスープに入れようね」
みんなで準備することにしました
一枚ずつはがして、それから洗います
「白いところに泥がいっぱい」
「青虫がいる」「青虫もおいしいって食べてるとね？」



うらら農園では、今・・・

キャベツ、ブロッコリーに沢山のあおむし・・・しかし元気な土のおかげでスクスク
かぶやチンゲンサイは”おしくらまんじゅう”しています。大きいものから順にいただきます
そら豆、グリーンピースはまだ土のお布団に守られて眠っています。

生ゴミリサイクル・・・4歳児の仕事に。 米ぬかをふってくわで耕して
今は4歳児が菌ちゃんのお世話係です
「菌ちゃん元気かな？」「いっぱい白いのができている」
「美味しいって食べたんやろ」「触ったらぬくいよ！」



